

平成26年度第3回阿仁伝承館・秋田大学連携展

道が支えた阿仁鉱山

— 米の道、炭の道、銅の道 —



二ノ又鉱山絵図 (秋田大学附属図書館所蔵)
からめ 砕女節で「阿仁の二ノ又 江戸より広い」と歌われた阿仁六ヶ山の一つ

期 間

平成26年 11月7日(金)～平成27年 1月18日(日)

展示会場

阿仁郷土文化保存伝承館

北秋田市阿仁銀山字下新町 41-22
TEL : 0186-82-3658

開館時間 / 9:00～17:00

休館日 / 月曜 (月曜日が祝日の場合は火曜日)

12月29日～翌1月3日

入館料 / 大人 400円 高校・大学生 300円

小・中学生 200円 ★北秋田市内の小中学生は無料
(団体15名以上 それぞれ100円引き)

ギャラリートーク

どなたでも聴講いただけます。

(入館料のみ必要 / 事前予約不要)

日付: 平成26年11月7日(金) 13:30～

案内人: 今井忠男 (秋田大学国際資源学部教授)

場所: 阿仁郷土文化保存伝承館

主 催

阿仁郷土文化保存伝承館
秋田大学鉱業博物館

共 催

秋田大学北秋田分校
秋田大学COC事務局

後 援

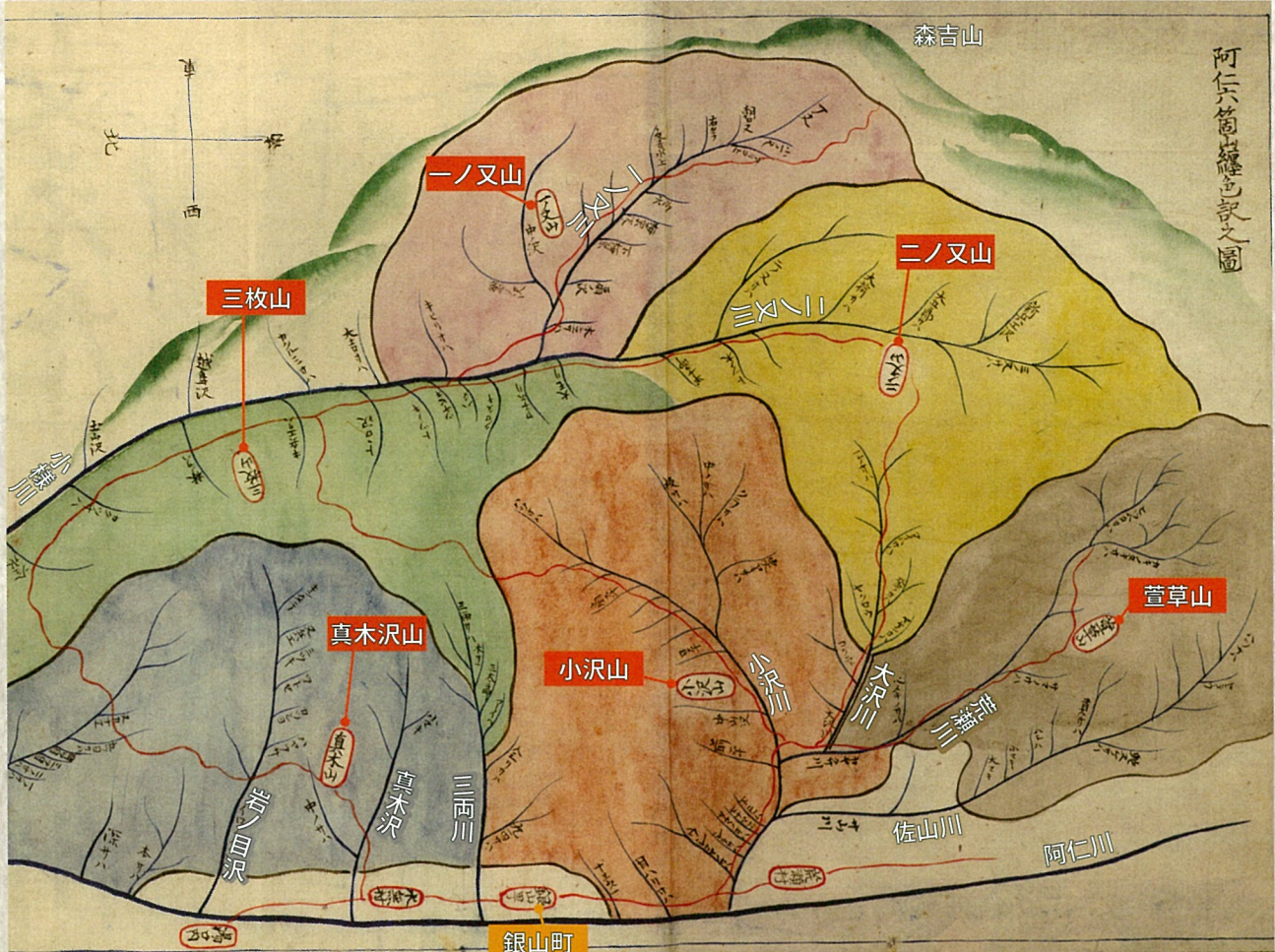
北秋田市
北秋田市教育委員会
秋田内陸縦貫鉄道(株)

道が支えた阿仁鉱山 — 米の道、炭の道、銅の道 —

【開催期間】 平成 26 年 11 月 7 日（金）～ 平成 27 年 1 月 18 日（日）

鉱山の開発は谷・沢・川に沿って

阿仁には 6 つの鉱区があり（阿仁六ヶ山）、それぞれ小沢山、真木沢山、三枚山、一ノ又山、二ノ又山、萱草山と呼ばれていました。それぞれの鉱山は、はじめ川あるいは沢の露頭として発見され、その後、上流に向かって開発が進みました。これらの川や沢は、鉱山の重要な運搬道として発達し、阿仁の鉱山集落を形成していきました。



上図 川と沢の地形をもとに阿仁六ヶ山それぞれの鉱区を色分けした古地図（「秋田県諸鉱山絵図面」九州大学総合研究博物館所蔵）
下図 阿仁地域の鳥瞰図にみる阿仁六ヶ山それぞれの役所位置と主要な川と沢（Google Earth）